



# JAL不当解雇撤回ニュース

No498 号 2016.07.13  
発行: JAL 解雇撤回国民共闘事務局  
連絡先: 航空労組連絡会事務局  
〒144-0043 大田区羽田 5-11-4  
フェニックスビル内  
TEL: 03-3742-3251 FAX: 03-5737-7819  
<http://www.jalkaikotekkai.com>



## 争議の解決こそ安全への道！

メッセージカードで寄せられた声

植木社長！ 私の声を聞いて！ 現在取り組み中のメッセージカード”が続々と届いています。その数は6月末で750通を超えました。JALは2015年度、史上最高の2090億円の利益を上げました。しかし、全ての職場での人手不足。社員は今、心身ともつかれている中で、安全運航のために必死で頑張っています。しかし、このままでは「安全の層」は薄くなってしまいます。人手不足を補い安全基盤を強化する一番の早道は、解雇争議を一日も早く解決し、労使関係を正常化することです。引き続きみなさまの声を寄せください。

### 今のままでは JAL は選ばれません！

●誰もが認め、納得のいかぬ今回の不当解雇。今、安全が問われている時。ベテランの関係者を失うことは貴会社にとって大きな不利。乗ろうと希望する乗客は皆、事実をよく見て選んでいますよ。信頼を取り戻すためにも、今すぐ話し合いを！

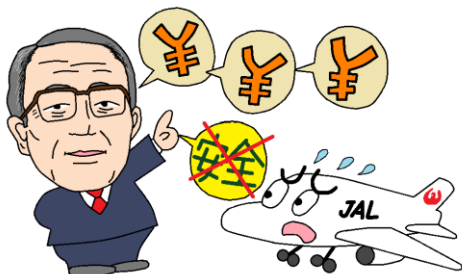
東京

●いつまで待たせるのかと呆れています。国民の税金で再建した貴社が大企業として社会的責任を果たすのは当然のこと。配当する余裕があるなら、今すぐ解雇を撤回しなさい。解決するまでANAを利用します。

東京

●ベテラン乗務員の解雇以来、JALには乗っていません。安全が確保されているか不安です。このまま激安航空会社並の会社に成り下がってしまうのかと。最も「安全」に金をかけるべきなのにケチるとは、御巢鷹の事故を忘れないでください。

静岡



●解雇争議以来、JALには乗らなくなりました。従業員の生活(命)を大切にしない会社に命を預けるのは不安です。解雇した皆さんを職場に戻して信頼を回復するのが、今の経営が一番にやることだと思います。

兵庫

●一日も早い自主解決を求めます！！かつて日航で働いてい

た者の一人として、破綻後のドタバタは見られません。友人にも紹介できなくなり又自分たちも利用せず！！

千葉

### ベテランを職場に戻して安全運航を

●航空機事故は、その大半が墜落などの重大事故に結びつきます。高度にコンピューターによって制御されている現在の航空機であっても、いざというときには、ベテランのパイロットの経験と直感が不可欠です。また、客室乗務員においても、経験豊かな接客スキルは、乗客にとっても安心感があり、空の旅を心地よいものにしてくれます。こうしたスキルは、後継者へと引き継がなければならないものだと考えます。以上、貴社は争議の解決のための話し合いに直ちに応じるべきだと思います。

京都

●私は、JALをよく利用します。仕事をするベテラン客室乗務員の姿を拝見するとホッとします。ベテランパイロットや整備士の存在は安全確保に欠かせません。利用者が命に直結する公共交通機関に求めるのは安全です。一日も早く解決してください。

岩手

### 職場に戻して！ 道理のない解雇です

●違法な「整理解雇」で社員や家族を犠牲にするのは止めてください。空の安全の為にもベテラン社員を職場に復帰させてください。元ナショナルフラッグの誇りを見せてください。

“沈まぬ太陽続編”は見たくない。

神奈川

●不当労働行為はやってはならない事です。その上、働く人の首を切るとは許せません。奴隷時代とは違います。近代日本の中でも貴社の様な大きくてリッパな企業が何たる事です。早急に解決されます事を期待しております。

新潟

●この解雇は全く道理がありません。日本航空という名前が地に落ちる前に誠意を見せてください。

東京

●一人の人間としてあなた方は、悔いのない行いをしていますか。あなたの子供に対して、同じ態度をとれますか。恥ずかしくないですか。

岡山

## 安全は、働く者の人権を守ってこそ

●働くものにとって不当解雇ほど辛い仕打ちはありません。突然家計の営みが壊され社会的な弱者に追いやられ、人間としての尊厳が否定されてしまうのですからです。立憲社会の一員として生きてきた人達への冒瀆です。撤回を訴えます。

東京

●安全を支える乗務員が、人として権利を阻害されている状態で安全を支え続けることは困難である。輸送

に関わる幾多の事故が証明している。権利の回復、解雇撤回が安全運航に直結していると考えます。直ちに解決に向けた話し合いを求めます。

愛知

●人を大事にして育てられない職場に未来はありません。労働と人の尊厳を大切にしない職場に安全はありません。安心して利用できる JAL であり続けてください。

京都

## 解雇の撤回が JAL の発展につながります

●ANA に追い越された。人員不足が原因です。不当解雇を撤回し職場復帰させれば、また日本一の航空会社になります。

兵庫



●ただでさえ航空業界は人の取り合いになっているはずなのに、わざわざ経験者を解雇して競争力を下げることが会社にとってもマイナスのはず。絶対に解雇することは間違っています。

兵庫

●岡山空港からは JAL と ANA が東京へ飛んでいる。復職を求めている人達に「JAL を利用したくない」と言うのと「私達は JAL が好きなんです。ぜひ利用してください」と言われた。こんなに JAL を愛する人達をどうして職場復帰させないのです？一日も早く JAL に戻してください。

岡山

●従業員の雇用を大切にすることは、元来日本の会社の美德です。アメリカの会社の中にも、Call-Back を制度化している企業もあります。「被解雇者」としているベテランを現場に戻すことは、経済合理性にも叶い、競争力を高めるはずで。日本航空が真の再生を果たし、尊敬される世界の航空会社になるためにも、「解雇争議」を解決する真摯な努力をするべきです。

愛知

## 会社はメンツを捨てて争議の早期解決を

日本航空は解雇者を職場に戻し再出発すべきです。いつまでも争議状態が続くことは国民の健全の足としての安全な航空の発展のためにマイナスです。会社は解雇した理屈やメンツを、勇気を出して捨て、解決のための話し合いに応じるべきです。会社の発展のためにも、仕事の質が高い、技術的にも水準の高い解雇者たちを職場に戻すべきです。

大阪

メッセージカードはJAL原告団のホームページからダウンロードできます。

JAL 原告団

検索